【担当教員名】	対象学年	3	対象学科	社会
寺田 貴美代	開講時期	後期	必修·選択	. 選択
	単位数	2	時間数	30

## 【<概要>又は<一般目標:GIO>】

虐待やいじめ、暴力、貧困、差別など、現代社会におけるさまざま病理現象について、その実態および社会的要因を考察し、 理解を深めることを目標としています。

## 【<学習目標>又は<行動目標:SBO>】

- 1. 社会病理に関する基礎を理解すること
- 2、社会福祉および医療分野に関する社会問題を理解し、考察すること
- 3. 社会問題に対する自分なりの意見を説明できるようになること
- 4. 他者と意見交換することにより、それぞれの問題意識を深めること

回	授業計画又は学習の主題		SBO		
数			学習方法・学習課題又は偏考・担当教員		
1	オリエンテーション	1	講教		
2	虐待(1)	1~4	講義・ディスカッション		
3	<b>虐待(2)</b>	1~4	講義・ディスカッション		
4	いじめ (1)	1~4	講義・ディスカッション		
5	いじめ (2)	1~4	講義・ディスカッション		
6	暴力(1)	1~4	講義・ディスカッション		
7	暴力(2)	1~4	講義・ディスカッション		
8	貧困(1)	1~4	講義・ディスカッション		
9	貧困(2)	1~4	講義・ディスカッション		
10	差別(1)	1~4	講義・ディスカッション		
11	差別 (2)	1~4	講義・ディスカッション		
12	マイノリティ問題(1)	1~4	講義・ディスカッション		
13	マイノリティ問題(2)	1~4	講義・ディスカッション		
14	総括	1, 2, 3	講義		
ı					
			-		

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<b>&lt;発行所&gt;</b>	<発行年・価格・その他>	
教科書 (必ず購入する書籍)	特に指定しません(毎回	1、プリントを配布します	).		
参考書	適宜、授業中に紹介しま	: व			
その他の資料	の資料 授業で配布するプリントに、必要な資料を掲載します。				

## 【評価方法】

①配布するプリント(課題や授業感想など) の提出内容、②出席数、③授業への参加度を 総合して評価します。

## 【履修上の留意点】

講義を一方的に聞くのではなく、他の学生と意見交換をする機会を設けます。 そのため、授業へ積極的に参加し、発表する姿勢が必要であり、それをもとに、 授業への参加度を評価します。